



木山校長のきやまるじゃーなる 3月16日号

新たな年次に向けて ~「生きる力」を高めるために~

これからの教育は①「何を学び」、②「どのように学ぶか」自己決定が必要・・・



◆まもなく令和7年度（年度は4月始まり3月終わり）が終わります。生徒のみなさんも今の学年が終わり、次の学年へ進級していきます。この1年間の加古南での生活は充実していましたか？先日、卒業式がありました。昨年にもまして厳粛かつ感動的な卒業式でした。3年次生たちはいよいよ社会の荒波にもまれながら、それぞれが懸命に生きていくことになります。負けずに頑張ってもらいたいと思います。

◆ところで、みなさんはテレビを見ますか？インスタやTikTokばかり見て、あまりテレビは見ないですか？私はテレビをよく見ます。2021年TBS系列で、ドラマ「ドラゴン桜」が放映されていました。原作は三田紀房の漫画です。低迷する高校を主人公・桜木弁護士（阿部寛）が立て直すというストーリーで、桜木弁護士が生徒達に熱弁を奮うシーンを思い出したので紹介します。（これはテレビドラマ上の話であり、本校は落ちこぼれた高校ではないので誤解なきように・・・）

お前らがなんでバカなのか教えてやろうか？ それはな、お前らがものを知らねえってことだ
教科書に載ってる知識のことじゃねえ、世の中の事態としくみを知らねえってことがバカなんだよ

お前ら、今世界がどういう状況か分かるか？ 未曾有の危機だ
疫病・天災・それによる経済の麻痺、想像もしなかった事が次々と起きてる
もしかしたら、戦争だって起きるかもな

かつての常識はもう通用しない、もう何がおきたって不思議じゃねえんだ
そうなったとき、お前らが住んでいるこの国は、何が一番必要になってくるか分かるか？

金だ！税金だ！！ 国はな、お前らにはバカなままでいてほしいんだ、それが本音なんだ

何にも疑問をもたず、何にも知らないまま調べないまま、ただひたすら政府に従い働き続け、
金を払い続ける国民であってほしい
それを別の言葉で言い換えると何だ？ **馬車馬だ！**

国はお前らには、ただひたすらもくもくと馬車を引く馬車馬であってほしいんだ
その方が都合がいいからな
世の中は平等だ、国民は自由だ、差別なんかひとつもねえ そう刷り込まれてきた
だが実際はそうじゃねえ どんなに努力しても、どんなに力を振り絞っても、
本質を見抜く力がなければ、権力者と同じ土俵にすら立てねえんだよ

誰かのせい、国のせい、時代のせい、他人をたたき批判して、文句を言って何が変わる？

ルールを作っている奴らはな、この状況がおいしいからこういう仕組みにしてるんだ
自分に関係ねえからって言ってたら、一生騙されて高いお金払わされ続けるぞ！
なぜ社会はこうなってんのか、誰がどんな意図でこの仕組みを作ったのか

本質を見抜き、自分なりの答えを出す力をつけろ！！

その時初めて、馬車馬は人間になれる

そのためには勉強するしかねえんだ
勉強するのはな、この国で許された唯一の平等なんだ



◆当時この名台詞を聞いて、私もグッと刺さりました。確かにこの予測困難な時代を生き抜くためには「本質を見抜く」ことは極めて重要だと思います。「本質を見抜く力」を育むには、①そのものを体験するか、②勉強して知識や知恵を得るかのどちらかです。加古南生の皆さん、次の年次でも4つのキーワード「①絆、②自信、③極み、④魅力」を意識しつつ、体験や勉強を通じて「本質を見抜く力」をもっともっと育もう！

今後の予定	3/19(木)	合格発表	3/23(月)終業式	合格者説明会
	3/24(火)~4/7(火)春季休業		4/8(水)始業式	入学式



バックナンバーはこちら → <https://www.hyogo-c.ed.jp/~kakominami-hs/newsletter.html>